

令和7年度埼玉県支部総会開催報告

令和7年度の支部総会を9月28日(日)14時から、さいたま市にて開催しました。コロナ禍による書面開催を除き、平成29年からは大宮駅近くの中華レストラン(東天紅)を会場としています。18階建てビルの最上階に会場が有ることから、その眺望は素晴らしく、ここに来るのを楽しみにしている会員もおります。

総会では中村滋会長(昭和45年卒)の挨拶で始まり、提出議案については全て原案通り承認されました。本年は役員改選の年に当たりますが、中村会長が引き続き会長職を担うこととなりました。議案審議終了後には、御来賓の村上賢麻布大学学長に、御挨拶と大学の近況について1時間程の御講演をいただきました。スクリーンに映し出された新旧の建物の映像を見ては、その変わりぶりに驚きました。また、全国の大学が置かれている厳しい状況を聞くにつけ、麻布として、今後どの様に学校経営を進めていけば良いのか、その舵取りの難しさを感じる事が出来ました。

総会終了後、斎藤憲彦顧問(昭和42年卒)の乾杯の発声に続いて懇親会が始まり、和気藹々の雰囲気の中で、あっという間に2時間が経過し、恒例の中村会長のエールを最後に閉会となりました。その後の二次会にも多くの方が参加し、遅くまで盛り上がりました。

今年は例年より少ない26名の参加でしたが、新入会員2名(内1名は久しぶりの動物応用学科卒)や久しぶりに参加した方もおり、今後への期待を感じました。無事総会を終えることが出来た感謝を含め、開催報告とさせていただきます。

(埼玉県支部事務局 記)

